

ラドンの大気拡散に関する解析的研究

Analytical research on the atmospheric diffusion of the radon gases in the East Asia area

城戸 寛子 [1]; 鳥居 建男 [2]; 黒澤 直弘 [3]; 菅野 光大 [3]

Hiroko Kido[1]; Tatsuo Torii[2]; Naohiro Kurosawa[3]; Mitsuhiro Kanno[3]

[1] V.I.C.; [2] 原子力機構・敦賀; [3] V.I.C.

[1] V.I.C.,Inc; [2] JAEA-Tsuruga; [3] V.I.C.,Inc

冬季雷への放射線の影響を調査することを目的として、大陸からのラドンの移流拡散について地域気象モデルRAMS4.4及び物質輸送モデルHYPACT1.2を元にラドン及びその娘核種の広域拡散モデルを構築した。2002年10月～2003年9月までの1年間にわたるシミュレーションを行って、大陸からの寄与及びその年変動について検討したので報告する。